

東京 [町田市]

旧白洲邸武相荘と 田園風景広がる多摩丘陵

住宅エリアの鶴川駅から15分のところに白洲正子の終の住み家があります。この鶴川をスタートにバスを使い自然溢れる多摩丘陵へ移動します。森の中、雑木林の中を巡り、「東京都指定名勝」「日本の歴史公園百選」等に選ばれた薬師池公園までの散策です。

鶴川駅から 旧白洲邸武相荘へ

小田急線の鶴川駅を降りて津久井道を右に曲がるとすぐに、左に香山園(庭園美術館)があり、その先の交差点を左へ曲って鶴川街道沿いを歩きます。駅から15分ほどで左にユニクロがあり、そこを左に曲がるとすぐに旧白洲邸武相荘があります。白洲次郎の妻であり随筆家の正子(1910~1998年)が住んだ家です。約120年前に建てられた農家を改修した藁葺きの平屋で竹

林が覆っています。囲炉裏端や書斎、骨董品などが展示されていて正子の暮らし振りが偲べれます。室内は撮影禁止です。

鶴川駅からバスで 森の中の野津田公園へ

一旦鶴川駅に戻り、津久井街道に面した鶴川駅前バス停から多摩センター、または聖蹟桜ヶ丘駅か多摩センター駅行きのバスに乗り、五反田バス停で下車します。バス停のすぐ先に野津田公園の東入口への看板があ

り、緩い坂道を上り切ると大きなグラウンドがあります。グラウンドに沿った歩道を進み雑木林の丘の小径を抜けると町田市立陸上競技場へ出ます。現在観客席増設の改修工事をしていました。改修工事が進められている辺りを左へ曲り陸上競技場(公園)の外へ出ます(陸上競技場に沿って進まないように)。5分ほどで左手に神学校の入り口、その横の太陽の光を遮る森の中の急な石段を下り、芝溝街道に出ます。

かに鶴見川が流れ、のどかな田園風景が広がっています。この辺りはかつて7つの国が見渡せたことから七国山と呼ばれ、多摩丘陵の自然が多く残されています。田んぼに畑と農家、遥かに丹沢山系が見えました。息切れしそうな急坂を上って行くと一面ソバの花が咲き誇る美しい畑(9月中旬取材)がありました。

農地には春は菜の花、夏はヒマワリ、秋はソバの花、冬はスイセンが咲き、四季折々の花で彩られます。

田園風景の中を散策

街道を左に数分歩き野津田車庫バス停の先を右に曲がるとすぐに丸山橋があります。緩や

お茶屋もある薬師池公園は みどころ一杯

ソバ畑の横の土の小径を下ると東京都指定名勝にも選ばれ



① 香山園

7世紀後半の横穴古墳群がある庭園美術館。庭園公開と出土品などを展示。
休●月～木・年末年始 時間●10:00～17:00 料金●1,000円



② 旧白洲邸武相荘

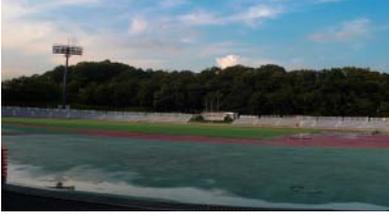
お茶処とギャラリー(写真左)。白洲次郎の最初の車「ヘイジ」を展示(写真右)
休●月・火(祝日開館) 時間●10:00～17:00 料金●1,000円 ※小学生以下の入館不可。



③野津田公園



スキの草地の広場。



町田市立陸上競技場です。Jリーグ2部のFC町田ゼルビアのホームスタジアムです。



雑木林の小径。

④丸山橋付近



⑤ソバ畑



丸山橋をわたると急な登り坂になり上り切るとソバ畑が広がっています。

⑥薬師池公園



萬葉草花苑。万葉集に登場する草花がみれます。



ハス田です。

た薬師池公園に出ます。園内を一周すると30分はかかりそうな大きな和風公園で、ハス田や江戸時代の古民家、水車小屋、ミニ水田、あんみつや抹茶を楽しめる「やくし茶屋」などがあります。

散策の最後は薬師池公園から数分の、園内そこらじゅうに

放し飼いの可愛いリスが迎えてくれる野田リス園へ寄ってみましょう。

戻りは薬師池バス停から町田駅方面のバスに乗り小田急とJRの町田駅（鶴川駅行きもあります）へ出ます。



水車小屋です。



やくし茶屋。甘酒や抹茶、おしるこ、くしだんご…。



薬師池とタイコ橋です。



薬師池公園内。



休●火・年末年始他 時間●10:00~16:00(他) 料金●大人400円 子ども200円

●コースタイム (約2時間10分)

